



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社エンビプロ・ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐野 富 和  
(コード番号：5698 東証第二部)  
問 合 せ 先 経営企画部長 竹川 直 希  
( TEL. 0544-58-0521)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 13 日開催の取締役会において、下記のとおり、通期業績予想の修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主 に帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	34,852	835	1,007	665	102 円 83 銭
今回修正予想 (B)	30,049	685	800	577	89 円 29 銭
増減額 (B - A)	△4,802	△150	△207	△87	
増減率 (%)	△13.8%	△18.0%	△20.6%	△13.2%	
(参考) 前期実績 (平成 27 年 6 月期)	32,538	744	1,001	685	105 円 99 銭

#### 2. 修正の理由

売上高は、当社主要品目である鉄スクラップ相場が東京製鉄岡山海上特級価格（東京製鉄が鉄スクラップを買取している単価であり、鉄スクラップ市況の一指標となります。）で前年同期と比べ大きく下落したことや非鉄金属相場が下落した影響を受け売上単価が下落したこと等により、前回予想を 13.8% 下回る見込みであります。

営業利益は、太陽光発電所の開発収益拡大や平成 27 年 12 月にグループ化した東洋ゴムチップのゴム製品販売等の連結収益への寄与はあったものの、相場下落によりリサイクル資源取扱量減少、利鞘の縮小による収益悪化を補うまでには至らず、前回予想を 18.0% 下回る見込みであります。

経常利益は、持分法適用会社の業績が下振れていることや、また、円高による為替差損の計

上等により、前回予想を 20.6%下回る見込みとなります。

当期純利益は、移転補償金等による特別利益の計上がありましたが、収益の悪化に伴い前回予想を 13.2%下回る見込みとなります。

(注)上記に記載した予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により上記予想値とは異なる可能性があります。

以 上